

北里大学北里研究所病院を受診された患者さまへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

研究課題名 (研究番号)	炎症性腸疾患に対する通常内視鏡自動診断システムの開発 (No. 19033)
当院の研究責任者 (所属)	小林 拓 (炎症性腸疾患先進治療センター)
他の研究機関および 各施設の研究責任者	慶應義塾大学病院：緒方晴彦、東邦大学医療センター佐倉病院：松岡克善、 日本赤十字社京都第二赤十字病院：田中聖人、国立情報学研究所：佐藤真一
本研究の目的	炎症性腸疾患に対する統一した内視鏡的診断アルゴリズム確立のために炎症性腸疾患の内視鏡所見に対して AI 機能を活用し、リアルタイムで自動診断を行うことが可能なコンピューター診断支援システムの開発を行う。
調査データ 該当期間	2014年8月から2019年7月までの情報を調査対象とする
研究の方法 (使用する試料等)	●対象となる患者さま 事前に炎症性腸疾患と診断され、上記期間内に当院で下部消化管内視鏡検査施行歴のある方 ●利用する情報 電子カルテにある診療記録、内視鏡検査を含む画像検査や血液検査のデータを利用する
試料/情報の 他の研究機関への提供 および提供方法	多施設共同研究であり上記の他の研究機関へ提供 ・データ発出側責任者：慶應義塾大学医学部内視鏡センター 高林馨 ・データ受領側責任者：国立情報学研究所 佐藤真一 匿名化を行なった上で外付けハードディスクに保管後手渡しで提供
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	共同研究機関である慶應義塾大学病院緒方晴彦が受け入れている国立研究開発法人日本医療研究開発機構の公募予算を原資としています。 本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません
お問い合わせ先	電話：03-3444-6161 担当者：小林 拓 (炎症性腸疾患先進治療センター)
備考	